



福生二中だより

No.1

令和6年4月12日発行

福生市立福生第二中学校

TEL 042(551)1970

校長 平井 貞昭

新たな夢と希望を胸に

校長 平井 貞昭

満開の桜の中、今月9日に134名の新入生を迎え、いよいよ全校生徒がそろって令和6年度がスタートいたしました。保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学、御進級、誠にありがとうございます。今年度から本校の校長に着任いたしました平井貞昭でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式と入学式の生徒の姿を拝見すると、一人一人が新たな夢と希望を胸に抱き、瞳を輝かせる姿があふれていました。入学式では、新入生に次のような話をさせていただきました。御家庭でも、ぜひ話題にさせていただき、取り組んでいただければ幸いです。

さて、みなさんに、今日からぜひ取り組んでもらいたいことが一つあります。それは、「よかった探し」です。『失敗したり、うまくいかなかったりすると、「がっかり」したり、「自分は、ダメだ」と思ったりしてしまうことがあると思います。でも、そんな時、「よかった探し」に取り組んでみてください。』

この「よかった探し」とは、一つの事実が起こったとき、その事実から「よかった」と思えることを「探す」ことです。起こった事実は変えられません。しかし、その事実から次にどうするか考えることでその後の生き方は変えられます。

例えば、「友達とけんかをしてしまった。」そのとき、「落ち込んだり」逆に「相手に腹を立てたり」するのではなく、「自分の思ったことを言えし、相手の思っていることも分かってよかった」と思ってみる。

一生懸命勉強したけれど、テストでいい点が取れなかった。そのとき、「がっかり」するのではなく、「今回の勉強の仕方では、十分ではなかったことが分かってよかった」とか「次のテストに向けて勉強の仕方を変えることができてよかった」とか「私が勉強していることを親が応援してくれてよかった」と「よかった」ことを探してみる。これが「よかった探し」です。そうすれば、きっと新たな未来が開け、君たちの人生が良い方に向かっていくと思いますので、ぜひ、チャレンジしてみてください。

また、昨年度に引き続き、「魅力ある学校づくり」を推進していきます。具体的には

- ① 全ての生徒が活躍できる、学級や学年づくり
- ② 「楽しい」「頑張った」「分かった」と感じられる授業づくり

に重点をおき、生徒が夢や希望をもち、通いたくなるような「魅力ある学校」を目指します。

保護者の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、引き続き本校に対する御理解と御支援をいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。